

公表:令和 4年 3 月 30 日

事業所 児童発達支援・放課後等デイサービス オレンジ 保護者等数(児童数) 18名 回収数 割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	2	0	0	・クラス別の部屋はせまく感じるがありました	年齢差による療育の違いや、コロナ等によりクラス別にしたりしたことにより、スペースの確保が難しい中、ホールを活用し活動範囲の確保に努めています
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	0	0	3	・どのような配置数、どんな支援に対してのどのような職員を配置しているか不明	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	0	0	1	・わかりやすい空間になっていると思います	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18	0	0	0		
適切な 支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	16	0	0	2		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16	0	0	2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16	0	0	2		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	1	0	1		利用児童が同じ曜日とは限らない為、活動が重複したり、又、何度か同じことを繰り返し続けることのできる場合があります。ただし、定期的に固定化したりすることはないようにしています。又、同じ活動でも内容に肉付けをしステップアップしたり、次の活動へと繋がるよう工夫しております
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	3	2	7		ご意見にもありました通り、コロナにより計画そのものがたてられない状況にあり控えております
保護者 への 説明 等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	1	0	0		契約時に説明をしておりますが、ご不明な点、疑問等がありましたら随時ご質問ご連絡下さい
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	16	0	0	2		支援計画作成時、及び中間評価時に面談を行い質問やご家族の意向を伺いながら具体的に支援内容を説明しております
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	11	2	2	3	・もう少し専門的なアドバイスがほしいです	現在コロナ等により行っておりませんが、今後は新しいシステムの導入等を考えており現状の中でできる事を考案しております
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができていくか	17	0	0	1		

	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	0	0	1	・もう少し専門的なアドバイスがほしいです	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	2	2	3		コロナにより会を設けることが難しく、又、昨年計画致しましたが保護者の日程の都合やコロナの状況による理由から参加人数が1～2名のみとなかなか機会を設けることができなかった
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16	2	0	0		相談、申し入れがあった場合はその都度全員に徹底しミーティングや管理者に報告、対応しています。保護者には送迎時やオレンジノートを活用し説明。又、内容によっては電話などでのやり取りにより対応しています
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1	0	0		上記⑯の通り
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16	0	0	0		毎月のお便り、日程表で毎月毎の行事や活動の情報を発信しております
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	15	0	0	0		
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	17	0	0	1		車内におけるマニュアルを策定しており定期的ではないがミーティングや訓練を行っています。しかしながらこの度のコロナ感染症のように想定外における場合も含め現状を見直し改めて策定し今後周知、説明していきます
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	0	0	1		毎月必ず訓練を実施しており、お便りやオレンジノートにてお知らせ報告しております。又、非常時に備え月一度訓練時に必要な備品のチェックや連絡方法の確認などを行っています
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1	0	0		
	㉓	事業所の支援に満足しているか	17	1	0	0		評価に甘える事なくご指摘いただいた事を参考に今後の支援につなげて参ります

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和 4 年 3 月 30 日

事業所 児童発達支援・放課後等デイサービス オレンジ2 保護者等数(児童数) 13 回収数 11 割合 84 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	4	1	0		コロナ対策によりホールを2分割しグループ別に活動している為、十分なスペースとはいえないが少人数の時や、別グループが外遊びの時等、全体を使って活動したり各部屋を有効に使い、又、密にならないようにしながらスペースを確保しております。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1	1	2		配置数に関してはA・B各グループ必ず2名ずつ配置しており児童数やスタッフの出勤、活動内容により変化する。学習、運動等何等かに特化した専門スタッフが在席していないが保育士・児童指導員・指導員が常駐しております。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	0	0	0		
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	9	0	0	2		
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9	0	0	2		利用児童が同じ曜日とは限らない為、活動が重複したり、又、何度か同じことを繰り返す続けることでできることがあります。ただし、定期的に固定化したりすることはないようにしています。又、同じ活動でも内容に肉付けをしステップアップしたり、次の活動へと繋がるよう工夫しております。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	3	3	1		コロナ感染症により計画そのものを控えております。
保護者 への 説明	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	1	0	0		契約時、面談、お便りを通し書面を通じて説明しております。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	0	1	0		オレンジノートや送迎時を利用し情報交換に努めておりますが、仕事などにより会う機会が少ない保護者様に対して情報発信や状況をつたえられていない。今後は定期的に支援内容の報告や課題について文書など用いて共通認識できるようにしていきたい。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	1	0	0		コロナ等により面談などは控えておりますが相談・質問などは送迎時や電話、オレンジノート等で行っております。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	8	0	2		コロナによりなかなか開催する事が難しい中、昨年計画したものの仁手調整や感染予防から出席される方がほとんどなかった為。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	0	3		苦情があった場合はその都度全員に徹底しミーティングや管理者に報告、対応しています。保護者には送迎時やオレンジノートを活用し説明。又、内容によっては電話などでのやり取りにより対応しています。

劣等	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	0	1	0	上記⑩の通り
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	1	0	毎月のお便り、日程表で毎月毎の行事や活動の情報を発信している
	⑭	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	3	個人情報に関しての主要書類等はカギのかかる書庫にて管理(カギは管理者のみ開閉し管理)又、その他名前の入った文書や物に関しては社外持ち出し禁止。職員以外の目に触れないよう徹底しスタッフ不在の際はカギのかかる書庫にて管理しています。スタッフに於いては雇用契約時に個人情報・車内情報の守秘義務について説明しています。今後は退職時においても確認説明し誓約書を渡します
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	1	0	0	社内におけるマニュアルは策定されており定期的ではないがミーティングや訓練は行っている。しかしながらこの度のコロナ感染症のように想定外における場合も含め現状を見直し改めて策定し今後周知説明していく
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	0	0	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	9	1	1	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	10	1	0	0	評価に甘える事なくご指摘いただいた事を参考に今後の支援につなげて参ります

0

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和 4 年 3月 30 日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス オレンジ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○			0	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○			
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○				

	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		0	0	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○			
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○				
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					医療的ケア児を受け入れていない為評価できません
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					医療的ケア児を受け入れていない為評価できません
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか		○			
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○			
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
		④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○				
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○				

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○				
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○			

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 4 年 3 月 30 日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスオレンジ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○			0	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	○				様式トイレに手すりを取り付け ました
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	○				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	○				
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか			○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか		○			コロナ感染対策として今年度は 研修参加の機会が少ないのが 現状でした。今年度に於いては ツールを用いて定期的に事業 所内にて研修ができる仕組み を導入致します
適切 な支 援の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか		○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか		○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している か	○				
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	○				
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を 作成しているか	○				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか	○				

	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		0	0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		0	
	⑩⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○			
	⑩⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					医療的ケア児を受け入れていない為評価不可
	⑩⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	⑩⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか					評価時期対象児童がい無い為評価不可
	⑩⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			コロナ感染対策の為不定期に行われたり、受け入れを断っています
	⑩⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○		
	⑩⑰	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			
	⑩⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	⑩⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○			
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○			
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	④⑳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。